学校番号	T1202

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語特訓	単位数	１単位	年次	２～４年次
使用教科書	特になし						
副教材等	プリント教材等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理的な文章や文学的な文章、さらに古文・漢文といった古典作品まで幅広い内容の演習を行います。発展的な内容を学習することで、より豊かな語彙と読解力を身に付けます。また、「読む」だけでなく、自らの考えを「書く」、他人の文章・意見を「まとめる」といった、表現力を高める学習も行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたり社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、自分の考えや思いを言葉にまとめ、他者と伝えあう力を高めている。	言葉が持つ力への認識を深め、他者との関わりをより良いものにしようとする意識を持っている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	現代文読解1 ［教材］ プリント教材	a:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。また、常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 b[　読　]:文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について理解したうえで、その要旨を捉えている。 c:文の要旨や登場人物の心情を積極的に読み取り主題について考えようとしている。	小テスト	課題	観察 ワークシート 振り返りシート
	現代文読解2 ［教材］ プリント教材	a:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 b[　読　]:文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について理解したうえで、その要旨を捉えている。 c:文の要旨や登場人物の心情を積極的に読み取り、主題について考えようとしている。	小テスト	課題	観察 ワークシート 振り返りシート
	現代文の要約 ［教材］ プリント教材	a:文章の効果的な組立て方や、接続の仕方について理解している。 b[　書　]:文章の構成や展開、表現のしかたについて理解したうえで、その要旨を捉えて書いている。 c:文の要旨や主題について考えようとしている。	小テスト	課題	観察 ワークシート 振り返りシート
後期	古文読解 ［教材］ プリント教材	a:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:古文を読むことに興味をもち、積極的に音読したり響きやリズムを味わったりしている。	小テスト	課題	観察 ワークシート 振り返りシート
	漢文読解 ［教材］ プリント教材	a:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:漢文を読むことに興味をもち、積極的に音読したり響きやリズムを味わったりしている。	小テスト	課題	観察 ワークシート 振り返りシート
	意見文の作成 ［教材］ プリント教材	a:文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[　書　]:自分の考えが的確に伝わるよう、構成や展開を工夫している。 c:進んで表現を工夫して、自分の考えを伝えようとしている。	小テスト	課題	観察 ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　12　）時間

・読むこと　…　（　23　）時間